

# コロナリーター放電表面処理装置 CORONA TOREATER BD20AC



■ プラスチック・紙・金属箔等の表面処理された材質をコロナ放電の超音波により改質させる働きがあります。  
 コロナ放電を表面に当てることによりぬれ張力の向上、表面に対するコーティング特性・張り合わせ特性・印刷特性などが向上出来ます。  
 対応する材質は前述のとおりですが、ポリマーフィルム等の素材にもっとも有効です。

BD-20AC 高周波発生器は装備された電極先端部に高電圧、高周波のスパークを作り周囲に発生する電界をポリマー類(プラスチック)の表面処理に使用されます。



\* 3個の異なる形状のノズルが標準で付属

■ 主な仕様

出力電圧	10000-48000V
周波数	4-5MHz
動作	連続
入力電圧	115V, 50/60Hz (BD-20AC)
発電機	11x2-1/2" (28x6.4cm)
電源	4-1/8X7-3/4X3-1/8" (10.5x19.7x8cm)
出荷重量	2.7Kg

■ 製品価格

消費税別途	
コード	価格
8052	¥219,000

\* 本体及びパワーサプライがSET

発電機と電氣的部品、機械的部品は精緻な操作が可能な保持しやすい丈夫なベークライト製ケースに組み入れられています。  
 電気コードは極が明確な3芯(アース付き)、1.8M長で取り回しが非常に楽です。  
 電源部は分離され、熱放射の優れたケースに組み立てられ安定した電力を供給します。  
 ケースは傷がつきにくい丈夫なシリコン塗装が施されタブにより恒久的なセッティングが可能です。

**KOYO 株式会社 光洋** 京都千代田区有楽町1-10-1

〒100-0006 有楽町ビル 4F  
 TEL 03-3213-1571 FAX 03-3284-0167  
 E-mail: sales@koyo-opt.jp URL://www.koyo-opt.jp

## ■なぜCORONA表面処理が必要なのか

ポリマーフィルムやその他のポリマー基材は化学的に不活性で非透過性の表面を持ち、表面張力も低く、印刷、インク、コーティング、ラミネートに対する接着受容力が極めて低い性質を持っています。

処理済みのフィルム(製造段階で表面処理が行われているフィルム)は強い表面エネルギーを持つため、印刷、コーティング、またはラミネート製品には欠かせません。

## ■表面処理時間

ほとんどのすべての処理過程で重要な変化要素は処理時間の変化です。

処理材料の表面でのエネルギー計測による処理効果と処理時間は下記の図に示すように相関的指数が得られます。多くの場合表面処理効果は短時間でえられ、その時間は 電極の形状、パワーなどにより決まります。

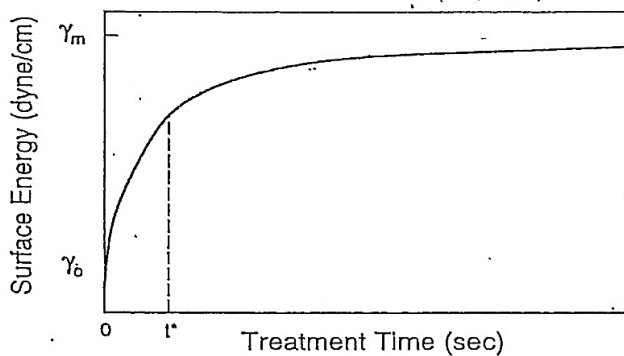
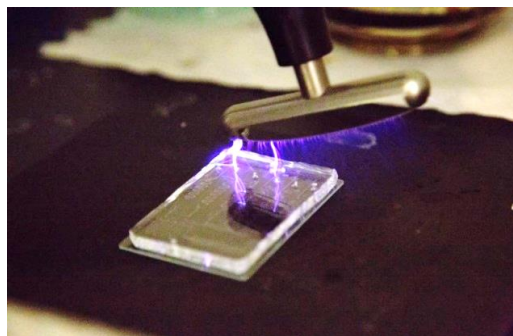


Figure 3.1 Surface Energy vs. Treatment Time



● 標準付属先端放電ノズル



● 標準放電ノズルでの表面処理



● 大型表面処理機 BD-80

● 小型表面処理機 BD-20AC